

※ 大声・歓声等の有無について、「特に確認が必要」と判断をされている催物で、収容率100%上限の場合は「疎明資料」が必要です。別紙2も提出してください。

## 感染防止策チェックリスト

### STEP1 催物の情報

※ 該当する項目に☑を入れてください。

※ 催物のチラシや計画書等を併せて提出してください。

開催日時	令和3年10月24日（日）10時00分～16時00分		
開催会場	稲毛海浜公園検見川地区・検見川の浜（稲毛ヨットハーバー周辺）		
会場所在地	千葉市美浜区磯辺2丁目地内		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員なし
適切と考える収容率 （上限）	<input type="checkbox"/>	収容定員の 100%以内	<input type="checkbox"/> 密にならない 程度の間隔
	<input type="checkbox"/>	収容定員の 50%以内	<input checked="" type="checkbox"/> 十分な人と人との間隔 （1m）
参加人数	200人（想定）		
	<p>※ 上記の人数は、主催者と参加者のいる場所が明確に分かれている場合（例えばプロスポーツイベントの選手と観客等）には参加者数のみとし、主催者と参加者のいる場所が明確に分かれていない場合（例えば展示会の主催者と来場者等）には両者を合計した人数とします。</p> <p>※ 同一施設内で、別々に入退場管理する等、人の流れが厳密に管理できる場合（例：同一展示場で、家具展と絵画展等、入退場口の異なる複数の催物が開催される場合）、各催物等に対し、人数上限を適用することができます。</p> <p>※ 人数上限は、入退場管理が行われ、催物会場内の参加者数が特定できる場合には、催物会場に同時に滞在する最大の参加者数で算定してください。ただし、催物会場に同時に滞在する参加者数が分からない場合は、1日当たりの参加者数などを用い、施設内の収容状況を推定し、人数上限を算定してください。</p>		
出演者・チーム等	海パスタ、NPO法人ユニバーサル・アクセス・デザインング		
	飲食出店（四街道大谷商店、カフェ・バルコニーの家）		
主催者	検見川ビーチフェスタ実行委員会、海パスタ、NPO法人ユニバーサル・アクセス・デザインング（共催）		
主催者所在地	（代表）検見川ビーチフェスタ実行委員会事務局 〒260-0026 千葉市中央区千葉港2-1 千葉中央コミュニティセンター3階 千葉市海辺活性化推進課内		
主催者連絡先	電話番号	043-245-5309	メール umibe.UR@city.chiba.lg.jp
開催案内等のURL	<a href="https://www.city.chiba.jp/toshi/umibe/umibe_umibe/furattoday.html">https://www.city.chiba.jp/toshi/umibe/umibe_umibe/furattoday.html</a>		

## STEP2 基本的な感染防止

令和2年9月19日以降の取り扱いが催し物に適用されるためには、下記の項目を満たすことが必要です。

※チェックがつかない場合は、STEP6に理由を記入してください。

マスク常時着用の奨励	<input checked="" type="checkbox"/>	マスク着用状況が確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行う
大声を出さないことの奨励	<input checked="" type="checkbox"/>	大声を出す者がいた場合等は、個別に注意等を行う
	<input type="checkbox"/>	スポーツイベント等ではラッパ等の鳴り物を禁止する
手洗手指消毒	<input checked="" type="checkbox"/>	こまめな手洗を奨励する アルコール等の手指消毒液を設置する
消毒の徹底	<input checked="" type="checkbox"/>	施設内（出入口、トイレ、ウイルスが付着した可能性のある場所等）をこまめに消毒する
換気・保湿	<input type="checkbox"/>	法令等を遵守した空調設備の設置、こまめな換気を行う ・ 1時間に2回以上、1回に5分間以上 ・ 室温が下がらない範囲で常時窓開け 等
	<input type="checkbox"/>	乾燥する場面では、湿度40%を目安に加湿する
密集の回避	<input type="checkbox"/>	時間差入退場等により、入退場時の密集を回避する
	<input checked="" type="checkbox"/>	人員の配置、導線の確保等の体制を構築し、休憩時間や待合場所での密集も回避する
	<input type="checkbox"/>	入場口、トイレ、売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じ、収容人数を制限する
身体的距離の確保	<input type="checkbox"/>	大声を伴う可能性のある催物では隣席との身体的距離を確保する ・ 同一の観客グループ間（5名以内に限る。）では座席を空けず、グループ間は1席（立席の場合1m）空ける
	<input type="checkbox"/>	演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を2m確保する
	<input checked="" type="checkbox"/>	足型マークの設置、誘導員の配置、等により、混雑時でも密にならない程度の間隔（最低限人と人が触れ合わない程度の間隔）を確保する
飲食の制限	<input type="checkbox"/>	飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食を制限する
	<input checked="" type="checkbox"/>	休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止を徹底する
	<input checked="" type="checkbox"/>	過度な飲酒の自粛呼びかけを行う
参加者の制限	<input type="checkbox"/>	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止する ※発熱者・有症状者の入場は断る等のルールを開催前に明確に規定し、当該規定を十分周知している場合は払い戻し不要

参加者の把握	<input type="checkbox"/>	可能な限り事前予約制とし、あるいは入場時に連絡先を把握する
	<input checked="" type="checkbox"/>	接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスを奨励する ・アプリのQRコードを入口に掲示すること等による具体的な促進措置を導入する ・携帯電話の利用を控える場面では、「電源及びBluetoothをONにした上でマナーモード」にすることを推奨する
演者・選手等の行動管理	<input checked="" type="checkbox"/>	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控える
	<input checked="" type="checkbox"/>	演者・選手等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがある催物については開催を見合わせる
	<input type="checkbox"/>	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する ・演者間の適切な距離確保、換気等の対策実施
催物前後の行動管理	<input checked="" type="checkbox"/>	イベント前後の感染防止の注意喚起を行う ・直行・直帰の呼びかけ ・「5つの場面」の注意喚起 ・業種別ガイドライン遵守店舗の利用呼びかけ等
	<input type="checkbox"/>	交通機関・飲食店の分散利用の注意喚起を行う ・セカンドアクセスの呼びかけ、交通機関との連携による混雑回避の検討 ・規模に応じた規制入退場の実施（開演時間の前倒し、規制退場等）の検討 ・可能な限り、予約システム、デジタル技術等の活用により分散利用を促進等
ガイドライン遵守の旨の公表	<input checked="" type="checkbox"/>	主催者及び施設管理者が、業種別ガイドラインに従った取組を行う旨、HP等で公表する
		【参照したガイドライン名】祭り・イベント等開催に向けた感染拡大防止ガイドライン

## STEP5 野外フェス等の場合

全国的・広域的なお祭り、花火大会、野外フェス等※の場合には、「STEP2 基本的な感染防止」に加え、下記の項目を満たすことが必要です。

※当該基準で想定しているイベントの性質（以下に当てはまらない場合は、ここで言う「野外フェス等」に該当しません。）

- ・入退場や区域内の適切な行動確保が困難
- ・参加者が自由に移動できる
- ・名簿等で参加者を把握困難

※チェックがつかない場合は、STEP6に理由を記入してください。

追加的な身体的距離の確保措置	<input checked="" type="checkbox"/>	誘導員の配置等により、移動時の適切な身体的距離を確保する
	<input type="checkbox"/>	・催物中の区画あたりの人数制限 ・ビニールシート等を用いた適切な対人距離の確保等を行う
追加的な密集の回避措置	<input checked="" type="checkbox"/>	混雑状況のモニタリング・発信等を行う

## STEP6 チェック項目を満たさない場合

STEP 2～5の各チェック項目を満たさない場合には、下記に、当該項目を満たさなくても感染防止対策上、問題がないと考えられる理由を記入してください。

例) 屋外のため、換気は不要と考える

<p>チェック項目を満たさない場合でも、感染防止対策上、問題がないと考える理由</p>	<p>【STEP2】 「大声を出さないことの奨励」 ・ラップ等の鳴り物が使用されるスポーツイベント等に該当しない。 「換気・保湿」 ・会場は屋外のため、換気・加湿は不要 「密集の回避」 ・想定参加人数が少数であり、特定の時間帯に参加者が集中する性質のイベントではないため、入退場管理は行わない。 ・会場は屋外の公園のため、収容人数の制限は不可 「身体的距離の確保」 ・大声を伴う催物に該当しない。 ・演者は発声しない。 「飲食の制限」 ・イベント用の飲食スペースは設けない。食べ歩きは禁止とする。 「参加者の制限」 ・入退場管理は行わない。発熱者・有症状者は来場しないよう、ホームページ等で周知する。 「参加者の把握」 ・イベントの性質上入退場管理を行えないため、事前予約・入場時の連絡先の把握は不可。代わりに、COCOA又は千葉市コロナ追跡サービスのQRコードを会場内に掲示する。 「演者・選手等の行動管理」 ・演者は発声しない。 「催物前後の行動管理」 ・想定参加人数が少数であり、特定の時間帯に参加者が集中する性質のイベントではない。 【STEP5】 「追加的な身体的距離の確保措置」 ・想定参加人数が少数であるため、区画あたりの人数制限やビニールシート等を用いた対人距離の確保を講じる代わりに、スタッフによる誘導を行う。</p>
---	--